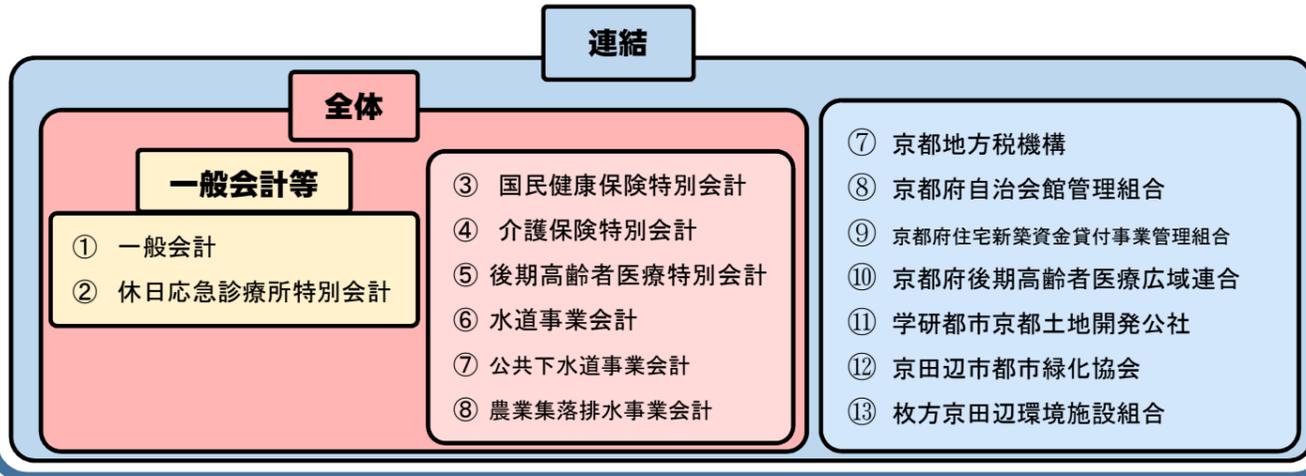


統一的な基準による財務書類4表【概要】

京田辺市では発生主義・複式簿記の考え方をういた統一基準による財務書類4表を、以下の連結範囲で公表することとします。【基準日令和4年3月31日】



貸借対照表（普通会計）

どのような資産を、どのような負担で蓄積したかを表すものです。 単位：億円

借 方				借 方			
区 分	一般会計等	全体	連結	区 分	一般会計等	全体	連結
● 資産の部				● 負債の部			
将来の資金流入をもたらすもので、行政サービスの提供能力を有するもの。				地方債や将来支払われる職員の退職金など、将来世代の負担で返済していく債務です。			
固定資産	922	1,365	1,409		224	501	538
道路や学校など、公共サービスを提供するために所有している資産です。				● 純資産の部			
流動資産	880	1,288	1,303	資産の形成に対して、市税などを通して現在までの世代が既に負担してきた部分です。			
	42	77	106		698	864	871
現金と、将来的に現金化が可能な資産です。							

POINT

- ・資産は、一般会計等で922億円となり、市は基準日時点でこれだけの資産を所有していることとなります。
- ・一方、資産形成にあたり将来世代に先送りした負担を示す負債は224億円、過去及び現役世代がすでに負担した純資産は698億円となりました。
- ・以上のことから、本市では社会資本の形成に関して、将来世代の負担分は約24%となっており、資産形成の約76%を過去及び現役世代で負担したことになります。

行政コスト計算書

1年間の行政サービス提供に要したコストから収益を差し引きして、正味の行政コストを表しています。 単位：億円

区 分	一般会計等	全体	連結
● 経常損益 C (B-A)	△ 255	△ 359	△ 458
経常費用 (A)	265	390	491
通常の行政サービスの提供に要した費用で			
経常収益 (B)	10	31	33
通常の行政活動に伴い生じた収入です。			
● 臨時損益 D (E-D)	0	△ 2	△ 2
臨時損失 (D)	0	2	2
災害等臨時的に発生した費用です。			
臨時利益 (E)	0	0	0
売却益等臨時的に発生した収入です。			
● 純行政コスト (C+D)	△ 255	△ 361	△ 460
一年間の行政サービス提供コストから収益を差し引いたもので、正味の行政コストを示すものです。			

POINT

- ・純行政コストは一般会計等で255億円となりました。
- ・住民1人当たり（令和4年1月1日現在住民基本台帳人口）の行政コストは、360千円となりました。

資金収支計算書

市での現金取引を3つの主要な活動に分類し、現金の増減とその残高を明らかにしています。 単位：億円

POINT

- ・一般会計等では、投資活動収支と財務活動収支で赤字となったものの、業務活動収支で25億円の黒字となったことから、当期変動高が1億円の増となり、令和3年度末資金残高は12億円になりました。
- ・利息支払分（約1億円）を除く業務活動収支と投資活動収支の合計である基礎的財政収支（プライマリーバランス）は約10億円の黒字となりました。

純資産変動計算書

1年間の純行政コストと税収などの一般財源を比較することで、コストがまかなえているか、純資産がどう変動したかを示します。 単位：億円

区 分	一般会計等	全体	連結
● 期首 (R元度末) 純資産残高	669	820	830
● 本年度差額	14	15	13
● 純行政コスト (△)			
当年度の行政サービスの提供に必要なとなるコストです。			
	△ 255	△ 361	△ 460
● 財源			
市税、国や府の補助金など、純資産の増加要因となるものです。			
	269	376	472
● 固定資産等の変動等	29	44	41
● 期末 (R2度末) 純資産残高	698	864	871

POINT

- ・一般会計等では、行政コスト255億円に対して、財源が269億円となり本年度差額は14億円となりました。
- ・固定資産等の変動等により純資産額が29億円増加したことにより、令和3年度末純資産は698億円となり前年度末残高より増加しました。

単位：億円

区 分	一般会計等	全体	連結
● 期首 (R2年度末) 資金残高	11	37	42
● 当期変動高	1	5	4
業務活動収支			
市が行政サービスを行う中で、毎年度継続的に行われる収入、支出の合計です。			
	25	33	32
投資活動収支			
道路・学校などの資産形成や、投資、貸付金などの収入、支出の合計です。			
	△ 16	△ 25	△ 24
財務活動収支			
地方債等の借入収入や返済に対する支出の合計です。			
	△ 9	△ 2	△ 4
● 期末 (R3年度末) 資金残高	12	42	46